

新潟で創設された日本初のコースが、3期生を輩出



初期研修医が、チームを組んで  
実際の問題に取り組み、関係者と  
ともに問題解決を主導する、  
日本で唯一の研修医育成プログラム

# イノベーター育成 臨床研修コース

令和4年度研修から開始



# イノベーター育成臨床研修コース

臨床研修の2年間で、自己研鑽により問題解決力等を身に付けることができる県独自のコース

## 変革力を身に着けた医師を育てる

思考力 ロジカルかつ仮説思考／マクロかつミクロな視点

実践力 人を動かす／チームを動かす／組織を動かす

創造力 テクノロジーを理解／新規性の創造

人脈力 人に恵まれ、人の中で生きる

## 講義内容

- 思考力
  - ・ロジカルシンキング
- 実践力
  - ・リーダーシップ
  - ・マーケティング
  - ・組織行動理論
  - ・交渉学
- 創造力
  - ・イノベティブ思考
- その他
  - ・プロジェクトワーク など

## 主任講師陣



ハイズ株式会社代表  
慶應MBA 医師

裴 英洙



HatchEdu 代表理事  
スタンフォード大学教育  
大学院修士課程修了

甚上 直子



金融機関勤務(インバウト投資)  
オックスフォードMBA

馬場 ちひろ



ReCor Medical, Director  
of executive projects  
IMD MBA 歯科医師

久保 健一郎



神奈川県立保健福祉大学元マッキンゼーアンドカンパニー  
大学院教授  
ハーバード公衆衛生大学院  
修士課程修了 産婦人科医

吉田 穂波



HatchEdu 理事  
東京大学経済学部卒業

石井 雅紘

# 受講生の状況



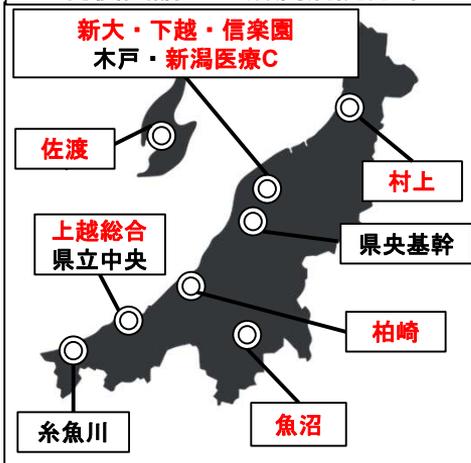
	22年度生 (1期生) ※修了済	23年度生 (2期生) ※修了済	24年度生 (3期生)	25年度生 (4期生)
人数	16人	17人	15人	17人
研修病院	10病院	9病院	9病院	11病院

## 評価 (アンケート 結果)

### <修了生へのアンケート>

- ・イノベ枠のスキルは臨床現場でもいきてくる
- ・課題解決を主体的に取り組むイメージが持てる
- ・この1年で、想像できる将来の選択肢が増えた
- ・事務局からの手厚いサポートを受けられた
- ・自身の成長やスキル獲得をプログラムを通じて実感できた

### 現役受講生の所属病院分布



※2024年度生(3期生)在籍病院は赤字

## 当日スケジュール（最終発表会及び修了式）

### ■PJW 2 最終発表会（13:00～15:20）※取材フルオープン

13:00～13:10 開会挨拶 中村洋心（新潟県福祉保健部 部長）  
コース概要説明、最終発表会の位置づけ

<発表開始>

13:10～13:40 みどり病院の入退院支援の効率化（Mi-Link）

13:40～14:10 佐渡統合病床管理プロジェクト～2病院6病棟の病床利用効率化～（さどんちゅ）

14:10～14:40 上越医療圏の総合病院における精神疾患患者への対応の現状（チーム上越）

14:40～15:10 新潟医療センターの退院支援調整の円滑化による救急医療の逼迫化の防止策（新潟医療センター）

<発表終了>

15:10～15:20 講評 堂前洋一郎先生（新潟県医師会 会長）

15:20 閉会

**休憩時間（40分間）にて個別取材可能（レイアウト変更、特別評価者投票・選定）**

### ■修了式（16:00～17:15）※取材フルオープン

16:00～16:05 開会挨拶

16:05～16:25 修了証書授与

16:25～16:45 特別評価者の発表・表彰、特別評価者コメント

16:45～17:05 修了者からのコメント

17:05～17:15 当日参加のステークホルダーからコメント

17:15 閉会

## <出席者（予定）>50名程度

- ・ 受講生・修了生
- ・ 病院関係者（病院長、プログラム責任者、事務等）
- ・ 本コースの運営関係者（講師陣・事務局等）
- ・ 県関係者
- ・ メディア関係者 など

# 昨年度の様子





# 受講生（24年度生）の現在の取組 【プロジェクトワーク2】

# 2年間の講義予定



1  
年  
目  
受  
講  
生

2  
0  
2  
5  
年  
度  
生



※1日=90分×2コマ

2  
年  
目  
受  
講  
生

2  
0  
2  
4  
年  
度  
生



- **内容（本コースの集大成）**
  - 本コースで学んできたことを活かし、地域における実際の問題に向き合いながら解決策を導出し、関係者に提案又は実行を促す実践的なプログラム。
- **期間**
  - 約7か月間（2025年8月6日～2026年2月28日）
- **進め方**
  - 取り組むテーマごとに4チームに分かれ、プロジェクトオーナーが抱える問題（=実在する課題）に対して、主体的に取り組む。

チーム名	テーマ	プロジェクトオーナーの 医療機関※
さどんちゅ	佐渡統合病床管理プロジェクト ～2病院6病棟の病床利用効率化～	新潟県厚生連 佐渡総合病院
新潟医療センター	新潟医療センターの退院支援調整の円滑化による 救急医療の逼迫化の防止策	新潟県厚生連 新潟医療センター
Mi-Link	みどり病院の入退院支援の効率化	総合リハビリテーションセンター みどり病院
チーム上越	上越医療圏の総合病院における 精神疾患患者への対応の現状	国立病院機構 さいがた医療センター

※ プロジェクトのオーナーであり、受講生がそのもとで課題解決のプロジェクト活動を進める際に、現場の課題と方向性を共有しながら支援・協働する医療機関

# 会場（NINNO）までのアクセス

## ■ 会場：NINNOイノベーションスペース（新潟駅南口プラーク2 2F）

